

【NEWS RELEASE】

2019年11月29日

各 位

株式会社三井住友銀行

薬樹HD株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、薬樹HD株式会社（代表取締役社長：小森雄太）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（ ）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、薬樹HD株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

病気の予防、健康寿命の延伸を促進する「健康ナビゲーター」事業

目標3 すべての人に 健康と福祉を	ターゲット3.8 全ての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。
-------------------------	---

がんサバイバーに寄り添う薬局づくりを通じたディーセント・ワーク実現への貢献

目標8： 働きがいも 経済成長も	ターゲット8.5 2030年までに、若者や障がい者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。
------------------------	---

店舗でのエコステーションの取り組みによる廃棄物削減への貢献、再生可能エネルギーの導入促進

目標12： つくる責任 つかう責任	ターゲット12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
目標7： エネルギーを みんなに そしてクリーンに	ターゲット7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



管理栄養士による栄養相談



メディカルウォーキング



再生エネポスター

<ご参考>

SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。